

インドネシア

南スマトラ沼沢地整備事業



プラウ・リマウ地区の幹線水路

[借款概要]

承諾額/実行額	5,577百万円 / 4,426百万円
借款契約調印	1992年10月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年11月

[事業概要]

南スマトラ州の沼沢地の開拓地において、排水施設、上水、道路等のインフラを整備・改良することによって、農業生産の増加、農民の生活改善を図るもの。

[評価結果]

本事業は、南スマトラ州ムシ川デルタ地域の2カ所の事業地区（プラウ・リマウ、アイル・スギハン）において、水路・排水路の新設／改良、堤防、道路、橋、船着場等の建設、航路の改修等を行う他、受益農家（約1万3千世帯）への上水供給のため、貯水タンク、導水管等の施設を整備した。

本事業は1999年7月に完成したが、実施前の1996年と完成後の2000年度を比較すると、米、キャッサバ等の作付面積は、プラウ・リマウ地区で7.5千haから15.0千ha、アイル・スギハン地区では8.9千haから14.3千haへと増加、他方、同期間に米の単収は、プラウ・リマウ地区で2.2トン／haから3.2トン／ha、アイル・スギハ地区では1.6トン／haから2.6トン／haへと増加した。

農家のインタビュー調査によれば、本事業の実施前後で収入は平均15%、貯蓄は1.6倍程度に増加したとされ、農家の生活水準の向上に貢献したことが窺える。

なお、上水施設については、75%前後が良好とする一方、土砂堆積・海水被害等により施設の一部に支障が生じているため、今後、適切な補修と維持管理が必要である。